

YOSANO

広報よさの

No.158

今月の表紙

加悦小学校卒業式 (3月20日撮影)

●主な記事

- 02 平成31年度与謝野町の教育
- 06 功績・功労をたたえて
- 08 わたしはここにいます!
- 22 平成30年度よさのみらい大学を振り返る

4
2019

与謝野町教育大綱における教育理念（人間像）

世界中の国や地域で、自らの責務を果たすことができ、自信と思いやりにあふれ、創造的に未来を開拓する精神をもつ人間を育む。

市場小学校

英語教育を中心とした豊かな表現力育成のための取組

英語を使ったさまざまな活動や英語で身に付けた表現の仕方をほかの場面でも意識的に活用するなど、「英語で話すことや友達とコミュニケーションをとることが楽しい」と思える児童の育成を目指した授業・環境づくりに取り組んでいます。



三河内小学校

自分の考えを持ち、ともに学び合える児童の育成

国語の「読む」ことの領域を中心に、国語の授業や読書活動をおとして、文章を読み解く力を向上させることにより、語力が伸び、豊かな表現ができるように取組を進めています。



岩滝小学校

意欲に満ち、自分の思いや考えを表現できる児童の育成～主体的・対話的な学びを生かして～

意欲を引き出す「問い」、そして主体的な学びを深める「自分ごと」をキーワードとして、社会科教育研究協力校として研究を進めています。



加悦中学校

ふるさとを俳句に詠む

2年生は町の俳句教室を活用し講師を招いて俳句を学んでいます。その後、校区内を散策し、ふるさとの魅力を俳句にして詠んでいます。



石川小学校

表現力と伝える力

全学年が石川保育所で絵本の読み聞かせを行っています。園児に楽しんでもらおうと、役割を決めて練習してから本番に臨みます。取組をおとして、聞き手を意識した伝え方の工夫や表現する力を高めています。



山田小学校

ふるさと「山田」への思いを育む

山田小学校区を通るサイクリングロードをきれいにする「ふるさとクリーン作戦」。異年齢チームで協力して活動を進めます。地域に貢献することでふるさとへの愛着心を育てます。



三河内幼稚園

豊かな心情の芽生えを育む取組

地域の方々とのふれあいをとおして、優しさや思いやりの気持ちを育み、いろいろな体験活動の中で心身共に豊かに成長していけるような取組を進めています。



かえでこども園

身近な人との関わりの中でつながる喜びを感じて

乳幼児期はさまざまな人と出会い、言葉を交わし、心を通わせあう経験が重要であることから、異年齢の活動をおとして、互いに刺激し合い、楽しさを共有し、地域の方々との温かさや優しさに触れる経験を大切にに取り組んでいます。



取組①
各校（園）における
特色ある学校づくり

橋立中学校

ふるさとへの想いを俳句にこめて

1年生は1学期に講師をお招きし俳句教室を開催。12月には全学年で句会を開き、教職員および保護者にも投句を呼びかけています。優秀賞に選ばれた作品は懸垂幕に、過去の優秀作品は看板にして、地域の方にもご覧いただいています。



江陽中学校

キャリア教育～生き方について考える～

「働く」体験をおとして将来について考え、自ら人生を切り拓く力を養うために、3日間、2年生が町内を中心に、「職場体験学習」を行っています。



桑飼小学校

桑飼の良さを学びふるさとを誇りに思う児童の育成

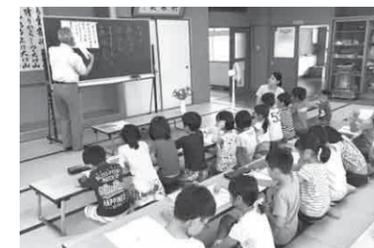
「いきいき桑飼コミュニティ」や地域の方に田植え・稲刈りの体験学習、バラ寿司作りやふるさと学習の講師等をしていただいています。自然に触れ、五感で感じ、昔からの知恵を学ぶ機会となります。



与謝小学校

俳句に親しむ学校

豊かな自然に恵まれた本校は「俳句に親しむ学校」として年間をおとして取組を進めています。児童は1年生から句帳を持ち、吟行を行いながら俳句を詠んでいます。



加悦小学校

本好きな児童の育成を目指して

P.T.Aによる読み聞かせ、町立図書館司書によるブックトーク、教員によるお薦め本の紹介など、児童がさまざまな本に親しみ、豊かな人間性や国語力の向上に資する取組を進めています。



与謝野町の教育

～明日の人材を育てる教育文化のまちづくり～



与謝野町では、京都府教育振興プラン並びに与謝野町教育大綱を踏まえ、「ふるさと与謝野」が持つさまざまな特色を活かした与謝野町ならではの教育を進めるとともに、自信と思いやりにあふれ、創造的に未来を開拓する人材を育てる教育を推進します。

学校教育

- ◎ 与謝野町に誇りを持てる子どもたちを育てます
- ◎ 安心・安全な学級、学校（園）づくりを進めます
- ◎ 子どもたちの確かな「まなび」を育てます
- ◎ 新学習指導要領の取組を進めます

取組②
新学習指導要領の
実施に向けた取組

- 小学校英語教育の取組を進めます
- 特別の教科「道徳」の取組を進めます

※新学習指導要領は、小学校は平成32年度（2020年度）、中学校は平成33年度（2021年度）に全面实施。

社会教育

取組③

スポーツをととした成長を応援します

- ① 町民一人一人が年齢や適性に応じて、生涯にわたってスポーツに親しめる環境整備に取り組みます。また、スポーツ推進委員考案の与謝野町オリジナル体操「与謝野ひまわり体操」の普及に努めます。
- ② あらゆる世代がスポーツをととして、心身の健康や競技力向上が図れるように、さまざまな事業に取り組みます。
▼ 総合型地域スポーツクラブへの支援 ▼ 体育協会およびジュニアスポーツ連絡協議会への支援
▼ いきいきウォーキングの実施 ▼ 町民へのスポーツ指導、研修会の開催 等
- ③ 関係団体と連携しながらスポーツ事業の推進に取り組みます。
▼ よさの大江山登山マラソン大会
▼ 与謝野町駅伝競走大会
▼ 各種スポーツ大会 等



与謝野町駅伝競走大会



体力・健康増進を目的とした与謝野ひまわり体操



ニュースポーツ大会



健康増進を目的としたウォーキングイベント

取組④

文化財の保護保存、調査・研究、活用をします

- ① 文化財には、建物・祭り・技術・遺跡などのさまざまな分野があります。その中でも貴重な文化財を後世に引き継ぐために、指定し保護保存しています。
- ② 各分野の調査・研究を実施し、新たな知見で地域の歴史文化を紐解きます。
▼ 遺跡調査 ▼ 文献資料調査 ▼ 伝承伝説調査
▼ 民俗調査 ▼ 建物調査 ▼ 美術工芸品調査 等
- ③ 歴史的建物や史跡など文化財を整備活用し地域の歴史文化を学ぶ機会を提供します。
▼ 旧尾藤家住宅（加悦：京都府指定）
▼ 地蔵山遺跡（幾地：京都府指定）
▼ 蛭子山古墳・作山古墳群（明石：国指定）
▼ 各分野の講演会、学習会 等
- ④ 文化財の保護保存・活用の指針「与謝野町歴史文化基本構想」を策定します。



与謝野町加悦伝統的建造物群保存地区



三河内の曳山行事



滝のツバキ



大風呂南1号墓出土品

社会教育

取組①

子どもたちが健やかに育ち、学び続ける地域社会を目指します

- ① 青少年育成会の活動や公民館での活動をととし、学校教育と連携しながら子どもたちの健全育成に努めます。
▼ 青少年育成会での活動（子ども発表会等）
▼ 公民館における青少年健全育成の取組
- ② 子どもたちに、さまざまな体験活動の場を提供するとともに、学習活動への支援を行います。
▼ 放課後学習支援事業、夏休み等における宿題教室
▼ ふるさとを知る取組の実施 等
- ③ 加悦谷高校と連携した取組を進めます。
- ④ 楽しみながら英語に親しむ「イングリッシュキャンプ」に取り組みます。



子どもたちにさまざまな体験を（防災キャンプ）



加悦谷高校とも連携して事業を実施（高校生による小学生的スポーツ指導）

取組②

さまざまな「まなび」や文化活動を進めます

- ① だれにとっても身近で大切な「人権」について学習を深めていきます。
▼ 人権問題を考える集いの開催 ▼ 標語、ポスター、作文の募集
▼ 公民館における人権講座の開催 等
- ② 図書資料のさらなる充実を目指し、絵本の読み聞かせやブックスタートなど、本に親しむ活動にも取り組みます。
▼ 絵本の読み聞かせの実施
▼ 図書館利用カードの発行範囲の拡大
▼ 図書資料の充実 等
- ③ 生涯にわたるさまざまな場面での学習を支援し、文化の香りあふれる町を目指します。
▼ 公民館活動の推進 ▼ 文化協会への支援、音楽祭等の開催
▼ 生涯学習講座の開催 ▼ 高齢者、障害者教育の充実 等
- ④ 地域ゆかりの与謝蕪村や与謝野鉄幹・晶子への理解を深め、郷土への誇りを醸成します。
▼ 与謝野町俳句大会、平成 Buson 俳句大賞 ▼ 小中高等学校俳句教室 ▼ 江山文庫の運営 等



楽しい絵本の読み聞かせ



身近で大切な人権（人権優秀作品表彰式）



多彩な公民館活動



俳句と短歌の資料館「江山文庫」

功績・功労をたたえて

●丹後産コシヒカリ良食味米共励会表彰

おだにやすひろのぐちみちお
小谷安博さん、野口道男さんが受賞されました



受賞された小谷さん(右)と野口さん(左)

丹後産コシヒカリの品質向上に取り組む丹後米改良協会による「平成30年度丹後産コシヒカリ良食味米共励会」の表彰式が2月26日、アグリセンター大宮(京丹後市)で開催され、小谷安博さん(後野)が最優秀賞(丹後米改良協会賞、京都府知事賞)、野口道男さん(算所)が優秀賞(丹後米改良協会賞、与謝野町長賞)を見事受賞されました。

この賞は、丹後地域でコシヒカリの良食味栽培に取り組む農家を対象に、ほ場審査、外観審査、食味審査を実施し、総合で最も優秀なお米に最優秀賞を贈るものです。昨年8月から12月にかけて各部門審査が行われ、今年度は応募総数76点の中から、与謝野町からは小谷さんと野口さんが選ばれました。

●平成30年度京都府スポーツ賞 未来くん賞 受賞

おださくと
小田朔至くん(与謝小6年)

昨年7月に開催された平成30年度全国少年少女カヌー大会小学生男子カヤックペア準優勝など、これまでのカヌー競技における成果が認められ、この度、小田朔至くんがスポーツに関して優秀な成果を取めた中学生以下の人に贈られる「京都府スポーツ賞 未来くん賞」を受賞されました。優れた資質のあるジュニア選手を育成する「京都きつず」の選考を通過し、小学4年生からカヌー競技を始めた小田くん。今回の受賞を受け、「先輩が全国大会で上位に入り、この賞を受賞していたのを見て、自分も全国大会で結果を残してこの賞を受賞したいと思っていたので、受賞が決まった時はすごくうれしかったです」と受賞の喜びを語ってくれました。



中学生になっても引き続き「京都きつず」でカヌーを続けるという小田君、「将来は国際大会で活躍できる選手になりたい」と力強く目標を語ってくれました。

●第74回国民体育大会冬季大会 スキー競技 くしろさっぽろ国体

坂根一弘さん(幾地)と井谷梓さん(四辻)が、2月14日から17日に北海道で開催された「第74回国民体育大会冬季大会(以下、「国体」)」に出場されました!

ジャイアントスラローム 少年女子 出場



いたにあずさ
井谷梓さん(京都共栄学園高校3年)

国体には2年連続の出場、また国体直前には3年連続となるインターハイ出場も果たし京都府内では同世代に敵なしの実力を持つ井谷さん。国体では20位以内を目標に、思い切って攻めた滑りをするを意識して臨んだといいます。「今まで自分が滑ってきたなかでも一番固いコースだったので攻略するのがとても難しいコースでした。目標の順位に届かず悔しい気持ちが大きいですが、昨年の52位という結果から32位まで順位を上げることができ、自分自身の成長を実感することができた大会でした」と高校生活最後の全国大会となる国体のレースを振り返ってくれました。大学進学後もスキー競技を続けるという井谷さん。「大学ではインカレ(全日本学生スキー選手権大会)に出場し、上位入賞を果たしてチームに貢献できる選手になりたいです」と今後の目標を語ってくれました。

※小田朔至くんおよび井谷梓さんの学年は平成31年3月時点の情報です

クロスカントリー(クラシカル) 成年男子C 出場



さかね かずひろ
坂根一弘さん

昨年、妻・道子さんに国体のスタート台に立っている姿を見せたいという思いから58歳で現役に復帰し、10年ぶりに国体に出場。今年も京都府予選を通過し、成年男子Cの最年長選手として国体出場を果たしました。「40位以内に入るという意気込みもあり高いモチベーションで調整を行っていました。しかし、大会10日前に練習で股関節を痛め、歩くのも辛い、大会直前まで治療を行わなければならないほどの怪我を負ってしまいました。雪不足の影響で思うように練習ができず、調整に苦労し怪我を抱えてしまったという坂根さん。52位という結果に、「情けないという気持ちしかない」と悔しさをにじませ、「来年は攻めたレースをして、そこで自分が納得できるレースができなければ現役を退く覚悟。還暦で40位以内は難しい挑戦ですが、来年に向けてトレーニングを重ねていきます」と決意を語ってくれました。

●与謝野町自治功労者表彰

3月26日、加悦庁舎議場において多田正成さん、杉上忠義さん、家城功さんに対し与謝野町自治功労者表彰が授与されました。3名の皆さまは、それぞれ町政と自治振興の発展に多大な貢献を果たされましたとともに、現在も与謝野町議会議員としてご活躍されておられます。長年のご尽力に対し、心から感謝申し上げます。

ただまさなり
多田正成さん

多田正成さん(三河内)は、平成18年4月に与謝野町議会議員に初当選をされて以来、12年以上の長きにわたり在職し、その間、産業建設常任委員会委員長、与謝野町議会副議長、総務文教厚生常任委員会副委員長を歴任されました。



すぎがみ ただよし
杉上忠義さん

杉上忠義さん(算所)は、平成10年12月に旧加悦町議会議員に初当選されて以来、現在の与謝野町議会議員に至る12年以上の長きにわたり在職し、その間、議会活性化特別委員会副委員長、議会運営委員会副委員長を歴任されました。



いえき いさお
家城功さん

家城功さん(三河内)は、平成18年4月に与謝野町議会議員に初当選をされて以来、12年以上の長きにわたり在職し、その間、総務文教厚生常任委員会委員長、議会運営委員会委員長、与謝野町議会議長を歴任されました。



●与謝野町特別職員表彰

3月22日、加悦庁舎において、西原良一さん、白敷清一さん、千賀誠八郎さん、河邊知己さん、安見久子さん、石田純子さんに対し与謝野町特別職員表彰が授与されました。長年のご尽力に対し、心から感謝申し上げます。

西原良一さん(与謝)、白敷清一さん(弓木)、千賀誠八郎さん(温江)におかれましては、12年以上の長きにわたり農業委員会委員を務められ、町の農業振興に大きな貢献を果たされました。

また、河邊知己さん(石川)、安見久子さん(上山田)、石田純子さん(三河内)におかれましては、交通安全対策委員会委員として、12年以上の長きにわたり町の交通安全施策に取り組んでいただき、安全安心のまちづくりに大きく寄与されました。



西原良一さん



白敷清一さん



千賀誠八郎さん



河邊知己さん



安見久子さん



石田純子さん



まちの話題をお届けします

●ちりめん街道ひなめぐり

多彩なひな人形が飾られました

3月2日から10日の期間、ちりめん街道一帯で「ちりめん街道ひなめぐり」が開催され、街道沿いの民家など20カ所でひな人形が展示公開されました。期間中、旧川島酒造の酒蔵では日替わりでカフェや小物販売などのお店が設けられました。また、旧尾藤家住宅を含む10カ所を巡ると丹後ちりめん製の小物入れや行灯などが当たるスタンプラリー、2015 京都ミス着物の入柿友香さんをゲストに「着物の魅力トークショー」などが行われ、イベントをとおして『桃の節句』を感じられる機会となりました。



100年以上前に作られたものから平成のもので歴史あるひな人形が飾られました

●小学校卒業式

丹後ちりめんて華やかな卒業式に！

町立小学校8校の卒業式が3月20日に行われ、6年間慣れ親しんだ学び舎を児童が巣立ちました。与謝野町婦人会の「子どもたちに着物文化を体験してもらおう機会をつくろう」との思いを受け始まった着物姿による卒業式は、今年で12回目を迎え、また、三河内小学校では1月に万定織物（三河内）の安田光孝さんからご寄贈された男児用の着物、羽織、はかまなど和服一式を児童が着用し、卒業生は色とりどりの着物に身を包み、織物の町ならではの卒業式となりました。



丹後ちりめんの着物を身にまとい卒業式に出席した児童たち（三河内小学校）

●百商一気 桜プロジェクト 第2回植樹

桜一杯の与謝野を目指して



参加者全員で記念撮影

3月21日、「百商一気 桜プロジェクト第2回植樹」が行われ、与謝野駅裏のほ場に計100本の桜の苗木を植樹しました。桜プロジェクトとは、町内100以上の商店と関係者が一気丸となり、日本一の桜の町「与謝野町」を目指す取り組みであり、昨年に続き2回目の植樹が行われたこの日は、桜のオーナーを中心に約100人の人たちが参加し、1本1本ていねいに桜の苗木を植樹していきました。

●丹後論の可能性

丹後の歴史から与謝野を紐解く



日本国史を見据えて丹後国と与謝野の歴史を討論するパネラー

与謝野町教育委員会が進めている文化財行政の総合計画「歴史文化基本構想」事業の一環として、3月9日、知遊館でシンポジウム「丹後論の可能性」を開催し、与謝野町内外から58人が参加しました。シンポジウムでは、奈良女子大学副学長の小路田泰直さんが、丹後の神々からの視点という新角度から古代丹後の地域性を語り、また、京都府立丹後郷土資料館の森島康雄さんは、国特別名勝「天橋立」が、幅広い時代において人々の心を動かす求心力を持った存在であったことを示しました。また、地域の歴史文化が培った「丹後人気質」に着目する発言もあり、「丹後国」という視野から与謝野町の歴史文化を問いかける試みへの足掛かりにもなりました。

●与謝野町の環境未来2019

身近な生活からエコを考える

与謝野町の環境保全や地球温暖化防止対策の一環として、一緒に交流しながらエコを考える啓発イベント「与謝野町の環境未来2019」〔主催：よさの百年の暮らし委員会（愛称：みらいふ）〕が、3月3日に加悦谷ショッピングプラザウイイルで開催されました。

楽しみながらエネルギーについて学ぶ「エコ縁日」や、工作を通じて太陽光発電の仕組みを知る「クラフト体験」、環境に優しいエネルギーを知る「電気自動車試乗体験」などのブースがあり、来場者からは楽しむ様子や笑顔が見られました。当日は約150人の来場者があり、環境問題を考える機会となりました。



親子で楽しくクラフト体験をする参加者

●丹後の子どもドリームプロジェクト

「天気」、そして「生き方」を学ぶ！

3月9日、気象キャスターとして「とくダネ！」などで活躍する天達武史さんを講師として『『夢に向かって』～天気の達人から学ぶ～』と題した講演が野田川わーくばるで行われました。

講演では、「1日10時間ではなく30分でもいいから毎日勉強することが大切」と、気象予報士の資格取得試験に合格するまでに経験した身に付く勉強



ペットボトルと水を使う実験で雲の発生メカニズムを学ぶ子どもたちと天達さん

●阿蘇海環境づくり活動「みんなでカキ殻拾うDay」

約2.4tのカキ殻を回収！



阿蘇海に入り、大量のカキ殻を回収する参加者

3月2日、阿蘇海沿岸で「カキ殻回収」が実施されました。今回から、地元住民を巻き込み、実行委員会を組織して実施されたカキ殻回収には、学生26人を含む総勢約50人の方々が参加され、約2.4tのカキ殻が回収されました（前日には約4tのカキ殻を回収）。

回収されたカキ殻は、シルクプロジェクト推進協議会が事業を進める桑園ほ場（石川区浪江谷）とあつぷるふぁーむほ場（ホップ畑）へ肥料として散布され、海で採ったものをまた山に肥料として還元する「自然循環」の取り組みとなりました。 ※「カキ殻回収」は、平成27年から行われており、今回で8回目の実施となります。

法の紹介や、「自分が苦手と思っていても人から評価されることがある。苦手なことでも、興味があれば一歩踏み出してやってみることが大事」と将来を模索する子どもたちへアドバイスしました。



子どもにもわかりやすい内容で終始和やかな雰囲気で行われた講演

また、クイズや実験を交えながら天気まつわる話も紹介され、「地球温暖化を深刻に考えすぎると何もやらなくなってしまう。難しく考えすぎず、身近にある小さなことから対策を行ってほしい」と来場者に呼びかけ、子どもだけではなく保護者の方たちも『天』気の『達』人から学ばれている様子でした。

英語圏の国には「New year, New me (新しい年、新しい自分)」という言葉があり、1月1日の「元日」を、新年の抱負を立て、新しいことを始める機会としてとらえる文化があります。

一方、日本においては、この意味では2つの「元日」があります。それは年度の始まりである4月1日です。

4月の「元日」は新生活の始まりです。多くの人々は進学や就職に臨み、学業上、仕事上の1年が始まります。この時期、人々は進学、就職、クラス替え、異動、引っ越しなどのイベントがあり、新しいクラスメート、同僚、友人、隣人など、さまざまな新しい人々との出会いがあります。

また、冬から春に季節は変わり、新しい季節の到来を象徴するかのよう

に、満開の桜が祝福してくれます。人々の中には生活の変化に不安を感じるタイプの人もあります。今まで自分がいた世界との違いにとまどいを感じます。「どんな人と出会うだろう」、「新しい職場や学校はどんなところだろう」、「私生活はどう変わるだろう」、たくさんのことがはっきりしません。

一方、このような変化を楽しむことができる人も

います。新しい環境と人々との出会い、チャレンジに心が躍るといったタイプの人です。

皆さんはどちらのタイプでしょうか？ 新しい環境と課題に対し、私たちはどのように立ち向かい、適応するか考える必要があります。



皆さんも「新年度の抱負」を立てましょう！

加えて、私たちは長年関係を築き上げてきた人々との別れにも直面します。別れは寂しく、悲しみを感ずますが、皆さんにはポジティブな態度で別れを受け入れてほしいと思います。私も一教師として、もう二度と会うことがないかもしれない卒業生との別れを寂しく感じますが、同時に新しい生徒との出会いもあります。私は、卒業生と入学生の両方からたくさんのことを学びたいと思っています。

新学期、私は「New year, New and

Improved me (新しい年、新しくより成長した自分)」という言葉を使いたいと思います。どのように生徒と関わるのが一番良いかという考え方を常に持ちながら成長したいと思っています。新しい環境は、私たちが世界を新しい新鮮な目で見ることのできるチャンスでもあります。

あなたは4月からの新しい生活をどのように迎えますか？

時の贈り物 [第102回 原丹後王の棺「蛭子山1号墳の舟形石棺」]

古の加工技



上/古墳公園に安置されている石棺
下/昭和4年当時に発掘された石棺の様子

古 代史ファンが我が国を体感するためにしばしば訪れる場所が、与謝野町立古墳公園です。古墳公園の主役は墳長14.5mの蛭子山1号墳で、今から約1650年前に造られ、日本海沿岸地域第3番目の規模を誇る大型前方後円墳です。古墳には「原丹後王」の一人がいていに葬られていました。当時の文字資料が伝わっていないため、残念ながら、王の名前はわかっていません。

その原丹後「王の棺」が、蛭子山1号墳の墳頂部に安置されている舟形石棺です。花こう岩(俗にいう御影石)をえぐり貫いて作られており、棺の蓋が2つ、身が3つもあると言われる重厚大型の石棺です。花こう岩はたいへん硬質な石材であるため、古代の加工技

(与謝野町教育委員会)

図書館へ行こう！

暮らしの身近に図書館をぜひご活用ください

与謝野町立図書館は、本館・加悦分室・野田川分室の1館2分室、全部で12万9,194点(平成31年2月末時点、視聴覚資料・雑誌含む)の資料があります。

こんなことができます

- ①町内の3つの図書館なら、借りるところと返すところが別々でも大丈夫です。
- ②インターネットを使って図書館(与謝野町立図書館・京都府立図書館)の蔵書を検索できます。
- ③貸し出し中の本の予約や取り寄せもインターネットでできます。(要事前登録)
- ④取り寄せの本が貸し出せる準備ができれば、電話だけでなくメールでもお知らせできます。
- ⑤読みたい本が無いときでも、探して取り寄せます。
京都府立図書館や京都市立図書館などの京都府内の公共図書館から借用できることがあります。また京都市内大学の一部(京都大学や京都府立大学など)の大学図書館とも連携しています。
※資料によっては、所蔵している図書館側の貸し出し制限(禁帯出等)により、取り寄せできない資料がありますので、ご了解ください。
- ⑥与謝野町以外の府北部6市町にある図書館でも直接本を借りることができます。
※それぞれの図書館で条件があります。借りた本は借りた図書館へ直接ご返却ください。
- ⑦図書館の本を使って、調べごとのお手伝いをします。

Information ゴールデンウィークの図書館開館日

	4/27 (土)	4/28 (日)	4/29 (祝)	4/30 (祝)	5/1 (祝)	5/2 (祝)	5/3 (祝)	5/4 (祝)	5/5 (祝)	5/6 (振休)	5/7 (火)
本館 加悦分室	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○
野田川分室	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×

Information 子ども読書本のしおりコンテスト入選作品を展示します

- 知遊館玄関ロビー 4月26日(金)～5月2日(祝)
- 中央公民館ロビー 5月4日(祝)～9日(木)
- 図書館加悦分室 5月11日(土)～15日(水)

今月の新着図書
 ●『人の心に贈り物を残していく』柳田邦男/悟空出版 ●『大人のための言い換え力』石黒圭/NHK出版 ●『新章神様のカルテ』夏川草介/小学館 ●『さくらもちのさくらこさん』岡田よしたか/プロンズ新社 ●『じぶんでよめるいきものずかん』成美堂出版編集部/成美堂出版

ドは読書のド
 2019・第61回 こどもの読書週間
 4/23～5/12

Info 図書館おはなし会
 [加悦] 4月13日(土) 午前10時30分～
 [野田川] 4月20日(土) 午前10時30分～

江山文庫読書会 与謝野晶子の童話を読む
 第84回「衣装もちの鈴子さん」
 ■日時 4月26日(金) ※毎月第4金曜日
 午後1時30分～3時
 ■問い合わせ先 江山文庫 ☎43-2180

●問い合わせ先/与謝野町立図書館 ☎46-2451 加悦分室 ☎43-0376 野田川分室 ☎43-0087
 ●開館時間/午前10時～午後6時 ●休館日/毎週月曜(本館・加悦分室)、毎週火曜(野田川分室)、毎月最終木曜(共通)

納期限までの納付にご協力を！

平成31年度 町税等の納期をお知らせします

■ 納付方法

町府民税・固定資産税

町府民税は6月に、固定資産税は5月に1年分（各4枚）の納付書をまとめて送付しますので、なくさないようにしてください。一括納付の方は、4枚の納付書を使って納付してください。

国民健康保険税

口座振替以外の方は、納付書を毎月送付します。一括納付の方は、一括用納付書を使って納付してください。

▷ 口座振替納付の方

一括納付の方は、各税目の第1期納期限に振替します。
期別納付の方は、各税目の納期限に振替します。

▷ 納期は月末です

各税目とも、納期は月末ですが、その日が土・日・祝日の場合はその翌日となります。
納期を過ぎると督促状を送付することがありますので、期限までに納付をお願いします。

▷ 納期を過ぎると延滞金が課されます

納期限を過ぎてから納付した場合、納期限の翌日から完納の日までの日数に応じて、年8.9%の割合を乗じて計算した延滞金を課することになります。
※納期限の翌日から1ヵ月を経過する日までの期間については年2.6%です。ただし、これらの割合は毎年変動します。

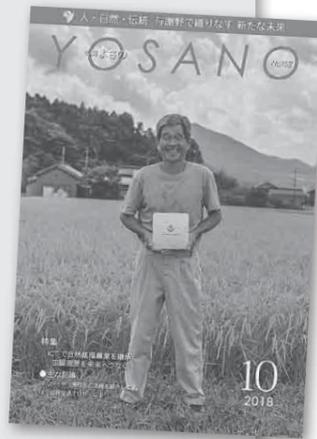
■ 納期

税目	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	納税通知書の送付日
町民税 府民税 普通徴収		7/1 (月)		9/2 (月)		10/31 (木)			1/31 (金)			6月中旬
固定資産税	5/31 (金)		7/31 (水)		9/30 (月)			12/27 (金)				5月中旬
軽自動車税	5/31 (金)											5月中旬
国民健康保険税		7/1 (月)	7/31 (水)	9/2 (月)	9/30 (月)	10/31 (木)	12/2 (月)	12/27 (金)	1/31 (金)	3/2 (月)	3/31 (火)	6月中旬 ※納付書は毎月送付

広報よさのが最高賞『知事賞』を受賞！

府内市町村の行政広報の広報技術向上と広報活動の充実を図ることを目的に毎年実施されている「平成30年度京都広報賞」（京都府広報協議会主催）の審査結果が発表され、応募総数5部門65点の中から『広報よさの10月号（No.152）』が「広報紙の部（町村の部）」で最高賞である知事賞を受賞しました。10月号では、ICT（情報通信技術）を活用した自然循環農業の継承の取り組みや未来を担う小・中・高校生の活躍を紹介しており、審査員からは「農業のICTによる最先端の取り組みを紹介し、地域に大きな希望を持たせる内容となっている」と評価を受けました。また、10月号は各都道府県から推薦された広報作品を審査する「全国広報コンクール」の広報紙町村部に京都府代表として選出されることが決まりました。

取材にご協力いただいた皆さん、読者の皆さんに心から感謝します。今後も皆さんに親しまれるよう、与謝野町の今を伝え、頑張る人を応援する広報紙を制作していきます。



がんばってます！消防団 編集 ● 6分団

たき火・野焼きによる火災に注意！

春は空気が乾燥し、火災が発生しやすくなるとともに、強風により、周囲に燃え広がります。風が強い日や乾燥注意報が発令されている時は、たき火や野焼きをしないようにしてください。

■ 野焼きは法律で原則禁止されています

一般ごみを野外で焼却したり、基準に合わない焼却炉で燃やすことは、法律で「5年以下の懲役もしくは1,000万円以下の罰金に処し、またはこれを併科する」と定められています。警察へ連絡が入ると、即取締りの対象になります。

野焼きの例外

農業等を営む上で必要最低限の枯葉や枯れ草など（一般ごみを除く）の焼却は、法律で認められていますが、この場合でも他人に迷惑をかけたり、火災につながる場合がありますので、事前に宮津与謝消防組合（☎46-6119）、近隣の方へ連絡等行い、焼却の際は十分注意してください。

■ 野焼きをする場合の注意事項

- ① 建物などの可燃物の近くでは行わないこと
- ② 監視人を必ず置くこと
- ③ 消火準備を必ずしておくこと
- ④ その場を離れるときは、必ず消火すること
- ⑤ 風向きを考慮し、隣近所等の迷惑にならないように行うこと
- ⑥ 気象の変化に十分注意し、危険と思われるときは速やかに中止すること
- ⑦ 一度に大量に燃やさないこと
- ⑧ 枯れ草等は十分に乾燥させて焼却すること
- ⑨ プラスチック、ビニール類を燃やさないこと
- ⑩ 日没後にはたき火等をしないこと（火災と間違われ、通報されるおそれがあります）



求む！
消防団員

与謝野町消防団では、若い団員の増加を目指して積極的に新入団員を募集しています。地域における消防防災のリーダーとして、平常時・非常時を問わず、地域に密着し町民の安全と安心を守る重要な役割です。消防団員は、町内に居住し、18歳以上で健康な方であればどなたでも入団できます。

あなたも消防団員として活動してみませんか？ ☎ 防災安全課 ☎ 43-9011

石川小学校児童に感謝状が贈られました

人権の花運動

図 住民環境課 ☎ 43-9030



人権擁護委員の話聞く児童たち

昨年10月に石川小学校1年生と2年生28人が球根を植付け育ててきた人権の花「フリージア」は、寒い冬を乗り越えつぼみをつけ、花が開く春の訪れを待っていました。

3月7日、石川小学校1・2年生の児童みんな大切に育ててくれたことに、与謝野町、法務局、人権擁護委員で構成される丹後・中丹人権啓発活動地域ネットワーク協議会から子どもたちに感謝状と記念品が贈られました。



感謝状を贈られた石川小児童と関係者での記念写真

その後、上西義仁人権擁護委員(岩滝)から金子みすゞの「大漁」「つもった雪」「だるまおくり」等の詩をとおして、見えないけれども大切な『命』や『気持ち』などを想像する大切さ、困っている人を助けてあげたいな、といった優しい『気持ち』を言葉や動作、態度で表し見えるものにしていくことの大切さのお話がありました。みんな真剣に聞き入り、活発に意見を出し合っていました。

お知らせ！太陽光発電・蓄電池設備の導入を補助します

家庭向け太陽光発電・蓄電設備導入費補助事業

図 住民環境課 ☎ 43-9030



町内にある個人住宅におけるエネルギーの自立化を図ることを目的に、太陽光発電による電気の発電だけでなく、再生可能エネルギーで自ら電気を「創り、貯め、賢く使う」自立型エネルギーの普及を目指して、太陽光発電と蓄電池の同時導入を促進するために、予算の範囲内で費用の一部を補助します。

補助対象者
4月1日以降、自ら居住する町内の住宅に太陽光発電・蓄電池(未使用品)を同時に設置または増設する方。

その他の諸条件に該当する必要があるため、詳しくは住民環境課にお問い合わせください。

補助金額
▼太陽光発電設備に1キロワット当たり1万5000円を乗じ



お気軽にご相談ください

で得た額(上限4キロワット6万円)
▼蓄電設備に1キロワット時当たり3万円を乗じて得た額(上限6キロワット時18万円)
あわせて最大24万円を補助金として交付。

補助基数 3基(予定)
受付場所 住民環境課
申し込み 随時受付(土・日・祝日を除く午前8時半～午後5時15分)
※補助金交付申請書に必要事項を記載のうえ、添付書類と一緒に提出してください。(郵送での提出は受け付けていません)

その他 申請用紙は住民環境課で配付するほか、与謝野町HPからもダウンロードできます。

Information 田井大垣自転車道・加悦岩滝自転車道の愛称募集

丹後土木事務所では、府道田井大垣自転車道および加悦岩滝自転車道に統一した愛称を募集しています。募集期間は5月7日(火)までです。詳しくは丹後土木事務所HPをご覧ください。



←愛称募集詳細

60年を超える歴史に感謝を込めて

加悦保育園・与謝保育園・市場保育所閉園(所)式

図 子育て応援課 ☎ 43-9024



「世界中の子どもたちが」を歌う園児たち(加悦保育園閉園式)



園児が集まり職員と一緒に記念写真を撮影しました(市場保育所閉園式)

認定こども園への移行に伴い、加悦保育園、与謝保育園、市場保育所の閉園(所)式をそれぞれ3月9日、16日、19日に執り行い、長きにわたり地域に根ざした就学前保育が行われてきたそれぞれの施設の歴史が幕を下ろしました。

加悦保育園と市場保育所は昭和26年に、与謝保育園は昭和31年に開所され、60年以上の長きにわたり子どもたちの成長を見守ってきました。それぞれの閉園(所)式では、「閉園(所)のことば」として園児が元氣いっぱい歌を披露し、お世話になった施設への感謝の気持ちを表現しました。

4月には、加悦保育園、市場保育所それぞれの園舎を活用し加悦



左/与謝保育園では閉園記念行事として桜と金木犀の木の植樹を行いました。下/「すまいる」を歌う園児たち(与謝保育園閉園式)

地域は「かやこども園」を、野田川地域は「のだがわこども園」を開園し、与謝野町における就学前教育・保育の新たな歴史が刻まれています。

行方不明者の捜索でGPS端末の有用性を確認

SOSネットワーク広域訓練

図 福祉課 ☎ 43-9021



3月5日、宮津歴史の館で、認知症等による行方不明者の捜索訓練を行いました。

丹後圏域の京丹後市、宮津市、伊根町、与謝野町の2市2町で初めての広域訓練となり、約80人の方が参加し、GPS端末の有用性の検証や公共交通機関、警察、郵便局など関係者との連携を確認しました。

GPS端末は高齢者などが行方不明になった際にパソコンやスマートフォンから位置情報を検索できるものであり、訓練をとおして行方不明者の早期発見のために有用なものであると確認することができました。なお、GPS端末は現在要介護認定をお持ちの方(条件あり)であれば、介護保険でレンタルを行うことができます。



万が一に備え、関係機関との連携を確認しました

また、与謝野町では行方不明者の早期発見のために「与謝野町徘徊SOSネットワーク」という制度があります。協力機関として福祉事業所や民生委員、公共交通機関などが加入しており、行方不明時の情報共有を行い、目撃情報を収集するためのネットワークです。事前登録が必要になりますのでご希望の方は福祉課までお問い合わせください。

訂正とお詫び

『広報よさの3月号』(No.157)で、掲載内容に誤りがございました。以下のとおり訂正しお詫びします。

【訂正内容】
 ・P 8の「1月入札結果」における工事名「与謝野町立小学校空調設備等改修工事設計業務委託」の落札業者名。正しくは「キタイ設計株式会社京都支社」。

- 与謝野町役場
 ☎ 43-9000 (代表)
- 総務課
 ☎ 43-9010
 防災安全課
 ☎ 43-9011
 商工振興課
 ☎ 43-9012
 会計室
 ☎ 43-9013
 建設課
 ☎ 43-9014
 企画財政課
 ☎ 43-9015
 観光交流課
 ☎ 43-9016

- 加悦庁舎
 ☎ 43-9001 (代表)
- 税務課
 ☎ 43-9020
 福祉課
 ☎ 43-9021
 保健課
 ☎ 43-9022
 農林課
 ☎ 43-9023
 子育て応援課
 ☎ 43-9024
 教育委員会 学校教育課
 ☎ 43-9025
 教育委員会 社会教育課
 ☎ 43-9026
 議会事務局
 ☎ 43-9027
 CATVセンター
 ☎ 43-9028

- 野田川庁舎
 ☎ 43-9002 (代表)
- 住民環境課
 ☎ 43-9030
 上下水道課
 ☎ 43-9031

ご寄贈いただきありがとうございます

■三河内小学校に「男児用和服一式」をご寄贈いただきました

与謝野町内で織物業を営まれている安田光孝様(三河内)から、三河内小学校に対し、着物、羽織、はかまなどからなる男児用和服一式(10人分)をご寄贈いただきました。

これは、安田氏の「地域の子どもたちに地場産業である丹後ちりめんの着物に親しんでいただけたら」とのご芳志によるもので、与謝野町ではそのお志に対し、3月4日、模範町民として表彰させていただきました。

また、ご寄贈を受けました三河内小学校では、3月20日の卒業証書授与式において活用させていただきます。(P 11「まちの話題お届けします」に掲載しています)

子どもたちの心に残る贈り物を賜り、誠にありがとうございました。



和服一式をご寄贈いただいた安田氏(中央)と川戸三河内小学校長(左)

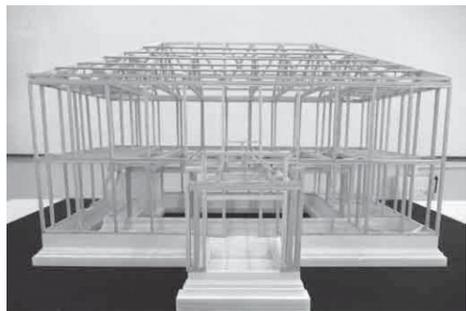
■旧加悦町役場庁舎の構造模型をご寄贈いただきました

宮津高校建築科の3年生6人が制作した旧加悦町役場庁舎の構造模型をご寄贈いただきました。これは、今年度に改修工事を予定している旧加悦町役場庁舎の耐震補強を調査研究された金沢工業大学(後藤研究室)から宮津高校へ制作依頼があったもので、建設当初の図面などをていねいに読み解きながら、建物の構造を理解し構造模型の制作に取り組んでこられました。なお、この構造模型は、改修後の旧加悦町役場庁舎で展示することとしています。

ご寄贈いただき誠にありがとうございました。



三好宮津高校校長(中央)と松田同校教諭(左)および同校建築科のみなさん



ご寄贈いただいた旧加悦町役場庁舎の構造模型

国民健康保険へのお届けをお忘れなく！
 国民健康保険からのお知らせとお願い

問 保健課 ☎ 43-9022

就職や退職により国民健康保険を脱退する方または加入される方

就職または退職により社会保険等へ加入または脱退される場合、国民健康保険の脱退または加入の届出が必要で、届出に際し、平成28年1月からマイナンバー(個人番号)の利用開始に伴い、届出書や申請書には個人番号の記載、本人確認が必要となりましたので、以下の持参物にあわせ、個人番号が確認できるもの(通知カード等)や本人確認できるもの(免許証等)を持参いただきますようお願いいたします。

▼社会保険等を脱退し国民健康保険へ加入するとき
 持参物 社会保険等の資格喪失証明書(脱退証明書)、認印

※退職後も引き続き社会保険等へ加入できる場合があります。詳しくは、お勤めの事業所等へ確認してください。

国民健康保険は、原則住所地での加入となりますが、就学により他市町村へ転出される方には、親元の国民健康保険に加入することができません。該当する方は、保健課で申請してください。

持参物 就学を確認できる書類(学生証、合格通知書等)、お持ちの国民健康保険証、認印

※現在、就学により転出している与謝野町国民健康保険に加入の方で、就職等により学生で無くなる方は、国民健康保険の喪失手続きが必要です。

2 月入札結果

問 総務課 ☎ 43-9010

入札日	工事名	場所	業者数	落札業者名	予定価格 (千円/税抜)	最低制限 価格 (千円/税抜)	落札金額 (千円/税抜)	落札率 (%)	工事期間
2/15	町営大藪団地解体等工事	三河内地内	7者	株式会社杉建	4,000	3,581	3,600	90.00	H31/2/20 ~ H31/3/29
2/28	池ヶ成線道路災害復旧(その2)工事 (30災 3309)	温江地内	5者	石本建設株式会社	43,478	38,537	38,537	88.64	H31/3/8 ~ H31/3/31
2/28	水戸川頭首工災害復旧工事	上山田地内	3者	江笠建材株式会社	1,820	1,638	1,638	90.00	H31/3/8 ~ H31/3/29

町内に配布している
 広報誌には掲載しています



町内に配布している
 広報誌には掲載しています



まちのうごき
 平成31年2月末現在
 人口 21,710人 (-45)
 男 10,383人 (-20)
 女 11,327人 (-25)
 世帯数 9,088戸 (-14)
 ※括弧内は前月比

※この欄で紹介する出生とお悔やみは、2月16日から3月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。

マイ『浴衣』制作講習会の受講生募集

期間 5月10日(金)～7月5日(金)の毎週金曜日(計9回)
時間 午後1時半～4時
場所 与謝野町染色センター
対象者 与謝野町の住民で染色に興味のある方
内容 各種技法(絞り・素描・型染め)によるマイ浴衣の制作
講師 染色センター技術指導員 増田通正
定員 6人
受講料 5000円(浴衣生地等材料費除く)
その他 シルク小物制作なども予定しており、後日広報等でお知らせする予定です。

☎・☎ 4月26日(金)までに与謝野町染色センター(☎43・1174)へ。

マイ『着物』制作講習会の受講生募集

期間 5月11日(土)～12月14日(土)の毎週土曜日(計26回)
時間 午前9時～午後5時
場所 与謝野町染色センター
対象者 与謝野町の住民で染色に興味のある方
内容 自由な発想での着物製作
講師 染色センター技術指導員 増田通正
定員 7人
受講料 2万円(生地等材料費除く)
☎・☎ 4月26日(金)までに与謝野町染色センター(☎43・1174)へ。

平成31年度『女性相談』開設日

家庭内の問題(夫婦、親子、結婚、離婚、扶養、子育て)、夫や恋人からの暴力、職場内の問題(セクハラ・パワハラ)、人間関係(近所・友人)など、女性が抱えるさまざまなしんどさや悩みを、女性の相談員がお聞きし、一緒に考えて問題解決のお手伝いをします。
 秘密は厳守しますので、安心してご相談ください。

相談日 4月23日(火)、6月25日(火)、9月24日(火)、12月17日(火)、平成32年(2020年)3月17日(火)
 ※当日申し込みもできますが、前日までの予約が0件の場合は中止します。
場所 知遊館
相談方法 1人50分程度、要予約(定員3人) ※相談無料
相談員 女性フェミニストカウンセラー
☎・☎ 企画財政課 ☎43・9015

『第39回京都府女性の船』参加者募集

実施時期 6月7日(金)～10日(月)の3泊4日(事前研修5月25日(土)、事後研修7月6日(土))
訪問地 北海道
参加費 3万5000円程度
☎ 4月26日(金)までに企画財政課へ。
 ※研修概要、応募資格、提出書類等詳細については、京都府HPまたは与謝野町HPをご覧ください。
☎ 企画財政課(☎43・9015)まで

加悦椿文化資料館春季特別展「しるし」

日程 5月6日(月)まで。毎週月曜日休館(4月29日(月)、5月6日(月)は開館し翌日休館) ※現在開催中
時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時半まで)
入館料 一般200円、小中学生100円(8人以上の団体は50円引き)
内容 千年椿を描いた屏風、染物、楳絵、腕などを中心に展示します。
☎ 加悦椿文化資料館 ☎43・2161

与謝野町文化協会視察研修事業参加者募集

事業名 歴史ドラマの舞台を巡る旅2019
日時 5月26日(日) 午前8時～午後6時(予定)
対象 文化協会員20人および与謝野町民(高校生以上) 20人
参加費 3000円/人(昼食代・入館料・保険料等。当日徴収)
行程 各庁舎→亀岡城址(大本教団施設)→町屋→楽々荘(昼食・建築・庭園見学)→園部城址(園部高校門)→福知山城郷土資料館・豊盤の井・銅門)→各庁舎
☎ 参加申込書に必要事項を記入のうえ、4月26日(金)までに知遊館、中央公民館または加悦地域公民館に提出してください。希望者が定員を超えた場合、文化協会にて抽選を行って参加者を決定し、連絡します。
 ※参加申込書は知遊館・中央公民館・加悦地域公民館にありませう。

悦地域公民館にありません。

社会教育課 ☎43・9026

社協の「つなぐ」の集い

日時 6月1日(土) 午前10時半～午後1時20分
場所 岩滝ふれあいセンター
対象者 数え年70歳以上(昭和25年12月31日以前生まれ)のお一人暮らしの方
内容 ▼みんなで歌いましょう ▼頭と体のかんたん体操 ▼ハーモニカ演奏 ▼全員参加!大クイズ大会
☎・☎ 4月19日(金)までに与謝野町社協各支所(加悦支所 ☎42・7553、岩滝支所 ☎46・5556、野田川支所 ☎43・0294)へ。

初心者テニスクール

与謝野町テニス協会では、初心者を対象にテニスクールを開催します。
期間 5月11日(土)～6月15日(土)までの毎週土曜(計6回)
午後8時～9時半
場所 大江山運動公園テニスコート
対象者 与謝野町在住・在勤者(高校生以上)
内容 初心者向けの基本練習
参加費 1000円(初回参加時に徴収)
☎・☎ 5月10日(金)までに与謝野町体育協会(☎46・6006)に電話もしくは与謝野町テニス協会へメール(yosano_t@yahoo.co.jp)で氏名、連絡先をご連絡ください。

たは京都府民生活部男女共同参画課(☎075・414・4291)

懐かしのSL写真展

日時 4月21日(日)～5月26日(日) 午前9時～午後5時 ※月曜日休館・5月1日(水)臨時休館。入場無料。
場所 知遊館展示室
内容 「貴婦人」や「デコイチ(D51)の愛称で親しまれたSL(機関車)などの写真(モノクロ、カラー)合わせて40点あまりを展示します。
☎ 知遊館 ☎46・2451

知遊館講座「ヨガ・編み物・華道・こだわりの食・尺八」受講生募集

対象 18歳以上の与謝野町在住・在勤の社会人
講座について
 ▼ヨガ：初回5月28日(火) 午前10時～11時(全12回)
 ▼受講料 1800円(年間分)
 ▼編み物：初回6月4日(火) 午後1時半～3時半(全10回)
 ▼受講料 1500円(年間分)
 ▼華道：初回12月25日(水) 午後1時半～3時(全1回)
 ▼受講料 2000円(年間分)
 ▼こだわりの食：初回6月21日(金) 午前10時～11時半(全2回)
 ▼受講料 3000円(年間分)
 ▼尺八：初回5月25日(土) 午後1時半～3時(全6回)

2022年以降の与謝野町成人式について

民法改正により2022年4月から成人年齢は18歳に引き下げられます。与謝野町では、成人年齢が変更されても従来どおり20歳の方を対象とした成人式を開催する予定としています。
☎ 社会教育課 ☎43・9026

平成32年(2020年)与謝野町成人式

平成32年(2020年)与謝野町成人式は次のとおり開催する予定です。
日時 平成32年(2020年)1月12日(日) 午後1時～2時
《受付》 午後1時～2時
《式典》 午後2時～3時半
場所 野田川わくばる
対象者 平成11年4月2日～平成12年4月1日の間に生まれた与謝野町在住者および親元が与謝野町にある転出者。
その他 該当者には、11月下旬ころに与謝野町内の親元へ案内状を送付する予定です。一家転出等の場合はご相談ください。
☎ 社会教育課 ☎43・9026

【平成31年度与謝野町文化祭】

■展示発表 11月3日(日)・4日(月) 場所：野田川体育館
 ■ステージ発表 11月3日(日) 場所：野田川わくばる

平成31年度狂犬病予防集合注射を実施します 問 住民環境課 ☎43-9030

実施日	時間	会場
4月15日(月)	9:30～10:10	元気館
	10:30～10:50	明石地区公民館
	11:05～11:25	温江地区公民館
	13:15～13:35	旧口滝公民館倉庫前
	13:50～14:05	金屋地区公民館
4月16日(火)	14:25～14:45	加悦奥地区公民館
	9:30～10:00	岩屋地区公民館
	10:20～10:50	幾地地区公民館
	11:10～11:40	三河内地区公民館
	13:10～13:50	野田川庁舎
4月17日(水)	14:10～14:40	石川農構センター
	9:10～9:30	上山田地区公民館
	9:45～10:05	下山田公民館
	10:30～11:00	男山地区公民館
	11:15～11:35	東町会館
	13:15～13:50	岩滝保健センター
	14:10～14:30	石田地区公民館

※天候その他の事情により、時間が多少前後することがあります。

犬の飼い主には、法律で毎年1回、狂犬病予防注射を受けさせることが義務付けられています。与謝野町では集団予防注射を実施しますので、この機会に必ず受けましょう。また、犬の登録も、まだの方はこの機会に必ず登録しましょう。

- 対象
 - ・生後91日以上の子犬
- 予防注射の時期
 - ・4月1日(月)～6月30日(日)の間に受診
- 料金
 - ▷注射等手数料 1頭につき3200円
 - ▷新規登録 1頭につき3000円
- 注意
 - ・会場には、犬の首輪が抜けないように確実に締めて、犬をコントロールできる飼い主と一緒に来て下さい。
 - ・ハガキにある問診票に記入し、体調の悪い犬は、注射前に獣医師に申し出て下さい。
 - ・集合注射の期間中に注射ができなかった犬は、動物病院で必ず受けてください。



平成 30 年度

よさのみらい大学 を振り返る

◎ 学びを深め可能性をひろげる

平成 30 年度のよさのみらい大学は、全 16 講座を開講しました。本事業は、平成 29 年度の事業開始より「リベラルアーツコース」「地域づくり学部」「与謝野ブランド戦略ビジネス学部」の 1 コース、2 学部の展開で、町の描く地方創生の重点に応じる人材育成の場としてきました。各年度テーマは、平成 29 年度「始動」、平成 30 年度「深化」のイメージで運営してきました。

平成 30 年度は、事業開始からの基本的方針である、与謝野町ひと・しごと・まち創生総合戦略で挙げる 4 つの目標の基礎を担う講座として、民間発想

を活用し前年度よりも「学びを深めること」としてきました。その結果、平成 30 年度は新規学生登録が 200 人を超え、他事業と連動する地方創生の成果の芽生えにも繋がってきました。

◎ 未来に向けての挑戦

平成 31 年度は、これまでの事業で深めた学びを拡充すべく、民間の自由な発想の企画案による講座とともに、新たな展開として自発的な学びの創出を加え、「試行」を年度テーマに事業実施する予定としています。平成 30 年度事業における各講座の詳細は、よさのみらい大学ホームページで掲載していますので、ぜひご覧ください。



平成 30 年度よさのみらい大学講座の様子

まちの話題 お届けします

at

よさのみらい大学

●よさのみらい大学

未来につながる伝統と科学

3月1日、前回講座が好評だった「伝統工芸の技と素材を生かし次世代につなぐものづくりへ」の第二弾講座として、京都金網つじ二代目の辻徹つじとあるさんを講師に招へい。これまでとこれからの伝統工芸職人について、多様性を認め合い、格好よいと子どもからも“憧れられる”仕事として次世代に繋いでいき



製品作成実演により職人のこだわりが感じられる講座となりました

たいと、笑いを交えながら自身の想いを語られました。3月9日は、「与謝野町スマートソサエティー化計画」と題し、東京大学大学院教授の橋田浩一はしだ こういちさんより、IT等の先進技術における個人情報について紹介いただきました。パーソナルデータの管理運用、GDPR等の国際的な動向のほか、その活用によって地域の暮らしがどのように変化するかなど、テクノロジーの発展による可能性を学びました。



講師によるパーソナルデータ活用アプリの紹介

